

今年も私の思いは、宇都宮で叶った!

合格者喜びの声

宇都宮で頑張りたい事に合格を勝ち取った先輩たちの「合格者の喜びの声」をご紹介します。

文系 第4期生・第3期生・第2期生
(2015年度在籍) (2014年度在籍) (2013年度在籍)

※誌面の都合により、合格者より一部抜粋。その他、合格者の喜びの声は、本校ホームページに掲載(匿名)。★第1期生(2012年度在籍)～第4期生(2015年度在籍)の合格者情報は、別冊の「総合案内書」に掲載しています。

合格 早稲田大学(教育学部)

充実した1年間



大根田あずささん
(宇都宮女子高校 卒)
[第2期生(2013年度在籍)]

私は、昨年の3月に浪人を決めて、通う予備校を探し始めました。最初は、やはり大宮にある大手の予備校に通おうと思い説明会に行きましたが、毎日通学に数時間かけて勉強時間を削られるよりも、創設2年目でも自宅から15分で通える距離にある駿優の方が良いのではないかと思います、この予備校に入学することを決めました。

実際に授業を受けてみると、最も大切な基礎部分から徹底的に固めていける内容で、自分に足りなかったことが、とてもよく分かり身につきました。分からなかったことや知らなかったことが、自分のものになっていくのを感じて、すごく楽しかったです。第一志望に合格することができたのは、先生方のおもしろくて内容の濃い授業と、教務の方の一人一人を良く見たサポートのおかげです。本当に感謝しています。

授業にしっかりとついていけば、自分でも驚くくらい成績は伸びると思います。私が今年受かった大学は、昨年受かった大学より、3ランクは上がったと思いますし、周りの友達もそれくらい上がった子は一杯います。もし、違う予備校に行っていたら、ここまで良い結果はでなかったと思います。

試験本番は、正直ひとつも手応えがなかったのですが、一年やってきたことを信じて全力を出し切ることができれば、意外と受かるものなんだな、と思いました。先生方についていけば、絶対大丈夫です!

現役の時は、浪人することに抵抗はありましたが、今となっては浪人して本当に良かったと思っています。もちろん希望する大学に合格できたということもありますが、情けない自分を見つめ直して、目標に向かって頑張る期間を設けられたことが、これからの人生にも生きてくると思います。

駿優に入って良かったです。ありがとうございました。

駿優でよかった!! ありがとう!!

合格 東京学芸大学(教育)

1年前、浪人することを決めた私は、体験授業を受けて感動したこと、負担なく通学できることを理由に、駿優に入学しました。

駿優は、授業がとても充実していました。受験に特化していて、勉強と受験勉強は違うということを実感しました。先生は、皆個性的で面白く、質問や相談にいくと、親身になって対応してくれました。少人数なので、先生が生徒のことを覚えて声をかけてくれたりして、やる気にもなりました。

駿優では、小テストが多く実施されていて、テスト毎に上位の生徒の名前が掲示されるのですが、これはとても良い刺激になりました。また、自習室や空き教室は最適な環境が整っている上、机に向かって一生懸命学習している駿優の皆を感じながら勉強することは、「私も負けないように頑張ろう」と、思わせてくれました。

私は、駿優での1年間のおかげで、高校1年生の時からずっと行きたいと思っていた、第一志望の大学に合格することができました。熱心に教えてくれた先生方、いつも背中を押してくれた皆、応援してくれた高校の先生や友達、支えてくれた家族。「この大学に行きたい」「この人達に合格報告したい」という思いを胸に頑張ってきて、本当に良かったです。大学名を書いて気持ちを高めたり、携帯のホーム画面に大学名を入れたりもしました(笑)。浪人生活では、たくさん泣いたけど、それ以上にたくさん笑った気がします。とても良い経験になったし、すごく楽しかったです。「行ける大学ではなく、行きたい大学へ」

私は、この言葉が好きでした。浪人する道を選ぶことに胸を張って、最後まで諦めずに頑張ってください。



金澤 未涼さん
(宇都宮東高校 卒)
[第4期生(2015年度在籍)]

合格 新潟大学(法)

1年間を振り返って



長岡 恵理佳さん
(鹿沼高校 卒)
[第3期生(2014年度在籍)]

私が駿優に入学した理由は、通学の利便性にあります。予備校を決める際、大宮に通うのと宇都宮にある駿優に通うのと迷いました。この時、「通学に時間がかかり、勉強時間が削られるくらいなら、小規模でも通学しやすい駿優に通おう!」と考えられたことが、今回の結果に繋がったのだと思います。

私は、1年間を通して、「予習・授業・復習のサイクル」を継続してきました。その中でも、特に私が重視したことは、復習です。授業後、その日の内に復習、月曜日から土曜日までの授業の中で、一度復習したものを日曜日に再度復習、といったように同じ問題を何度も繰り返し解きました。これらのことを実行したおかげで、授業への理解が深まったと思います。さらに、予習や授業で間違えた部分、自分が苦手としていた分野を重点的に取り組むことで、効率よく無理のないペースで復習を進めることができました。また、センター試験や二次試験対策として演習を重ねていく中では、何度も失敗し、途中でくじけそうにもなりました。しかし、現実から目を逸らさず、自分が納得して正解を導き出せるようになるまで、何度も問題に取り組みました。その甲斐あってか、なんとか合格まで辿り着くことができました。

こうして振り返ってみると、今思うと短く、しかし、充実した1年間でした。これからの大学生活、さらには、その先の人生において、浪人時に味わった苦しみや喜びを、生かしていければ良いと思います。当初は、浪人することに抵抗がありましたが、駿優での生活が始まると、辛さの中にも、学ぶ事の楽しさを実感することができました。浪人を決意された皆さんには、今年の結果を恥じらうことなく、1年間、自分を信じて頑張ってくださいと思います。長い人生の中で、たった1年、少くとも遠回りをしてみても良いのではないのでしょうか。

最後になりましたが、講師の先生及びスタッフの方々、友達皆さん、そして浪人させてくれた両親に感謝したいと思います。

未来は絶対輝かしい

合格 明治大学(経営)

私が駿優に入学した理由は、1つ目は、体験授業を受けてみたところ、これまでにない分かりやすい講義だったこと。2つ目は、通学が非常に便利だったことです。駿優で、日本史の小守先生に授業を教わると、現役時代、日本史の模試の点数は5割程度でしたが、授業で先生が強調して言ったところを、必ず筆記し、そして暗記し、穴埋めプリントの太文字を重点的に覚えたことで、9割以上も取れるようになりました。また、英語の大澤先生の授業は、神授業です。英語を詳しく、根本的に説明してくれることで、非常に理解しやすく、初めて英語の本質・奥深さを知りました。英語の文字先生にも、夜遅くまで勉強を教えてもらいました。解説がとても丁寧で、しかも優しく、「あなたなら大丈夫、自信を持って!」と言われた言葉が、今でも響いています。英語の浅野先生は、生徒からの支持が圧倒的です。受験生は、勉強面ばかり気にしてしまいがちですが、先生はメンタル面や、私たちのこれからのことも、真剣に考えて、お話ししてくださいました。私が、悩んでいた時も親身になって話を聞いてくださり、こんなにも素晴らしい先生が、いらっしゃるのだなと思いました。現代文の高木先生の授業も、今まで受けた授業とまた一味違った素晴らしい授業でした。私は、授業が終わる度に、毎回何度も何度も質問に行きました。ある日、現代文ができなくて諦めかけていた時に、先生がいつまでかどうかわからないのだから、諦めるな!」と言われて、ハツとしました。あの言葉がなかったら、きっと諦めていたかもしれません。



細小路 玲奈さん
(宇都宮短期大学附属高校 卒)
[第3期生(2014年度在籍)]

家族や友人はもちろん、駿優スタッフの方々にも、言葉では表しきれないくらい感謝しています。合格した時に、自分のことのように一緒に喜んでくれた、いつも生徒のことを考えてくれて、駿優という、この素晴らしい予備校に通えた自分は幸せ者です。

最後になりますが、1つの目標に向かって、何かに夢中になっている姿ほど輝かしいことはありません。その先は、絶対にキラキラとした合格が待っているはず。最後まで、どんなにつらくても、勉強し続けたことが、合格への道だったと思います。皆さんも立派に成長して、浪人して良かった!と思えるようになってください! 本にお世話になりました!

合格 青山学院大学(経済)

駿優生としての1年間



永井 侑子さん
(宇都宮短期大学附属高校 卒)
[第4期生(2015年度在籍)]

「後ろ向きな自分は、結果が出る最後までは、ずっと変わらない。合格してやっ、少し前を向けるようになるんだよ。」この言葉は、駿優へ4月に入学後すぐのホームルームで、担任から受けた言葉です。いつまでも自分に対する不甲斐なさを拭ききることのできなかった当時の私にとって、この言葉が自分を肯定してくれたような気がして、とても胸に響いたことを良く覚えています。

私にとって駿優は、安心して勉強出来る環境であったことが心強く、魅力的なポイントでした。個人的に家から近く、十分な自習時間を確保できる他、何よりも、講師の方々と密に関わることが出来ることこそが、少人数制で学ぶ、駿優生ならではの特権であったと思います。苦手科目は積極的に毎回授業後に質問に行き、納得するまで教えていただくこともありましたし、各科目で特定の入試への相談にも乗っていただいたため、安心して志望校の勉強を進めることができました。

私が合格できた理由は、勉強面はもちろんですが、多くは精神的な部分に合ったと思います。勉強に気が向かない日もありましたが、同期の踏ん張る姿を見て、鼓舞されることもあったり、スランプ時期に過度にネガティブになっていた時には、スタッフの方々に優しく支えていただきました。そして、個人的な講師の方々は、本当に分かりやすく、面白い授業をして下さるので、重苦しい気分になることなく授業を受けることができました。

こういった要素が、最後まで自分の足を前へ前へと進めて行く力となってくれたのだと、一年を振り返って強く思いました。最後に、合格後、駿優での一年のおかげで4月に聞いた言葉の意味を、身を以て実感することができたことをとても嬉しく思うと同時に、本当に感謝しています。一年間ありがとうございました。